

しめなわづくり教室

ことしもあとわずかを残すばかり。
お正月を飾るための「しめなわづくり」
教室が十二月六日に中央公民館で行われ
ました。講師は前島澄衛先生。二十三人
の皆さんが熱心にとりくみました。

主な内容

科学万博100日前県民のつどい	2
農村環境改善センターが完成	3
県消防ポンプ操法行方大会で優勝	4
スポーツ2題	5
広報にみることしの町の話	6～7
商工会だより	8～9
おしらせ	10～11
「町史編さん」だより、出産・死亡	12

広報
◎

たまっくり

84/12

第293号

昭和59年12月15日

(毎月1回発行)



(上) 式辞を述べる坂本町長

(下) 完成した農村環境改善センター

多目的コミュニティ施設の殿堂が完成

玉造町農村環境改善センター

農村コミュニティ施設、として多目的に利用できる「玉造町農村環境改善センター」がこのほど完成し、十二月六日に竣工式が行われました。完成したセンターは、昭和四十八年度に採択された「農村総合整備モデル事業」として建設されたもので、昭和五十八年九月十七日から今年の九月二十日の工期で、総事業

費が一億八千六百八十万円をかけたつくりられました。センターは、町民総合運動場に建てられ、建物の面積が約七百七十平方メートル。約二百平方メートルの大会議室をはじめ、調理実習室、事務室、和室二室などがあり、多目的に使用できるようになっています。

竣工式は午前十時半に始まり、坂本町長の式辞、小沼助役の工事経過報告と続き、牛堀町の議長ほか二名が来賓祝辞を行いました。

第七回臨時議会

教育委員に

三名を任命

第七回臨時議会が十一月十六日に開かれ、教育委員会委員の任命など三議案が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

▼教育委員会委員の任命
町の教育委員会委員に次の

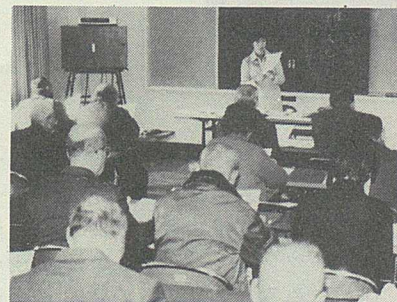
郷土文化研究会

江戸時代を語る

その1

郷土文化研究会（手賀勲会長）の事業の一環として「古文書解読研究会」が、十一月十七日、二十四日、十二月一日の三回にわたって中央公民館で行われました。

講師は、現在町史編さんの古文書解読の仕事を手伝っている、玉里村の池上和子先生で、研修会には会員など約四



指導する池上和子先生

十三人が出席し、熱心に古文書の解読に取り組みました。テキストは、江戸時代の村の地図や町内に残っている古文書で、今回初めて行われた

「古文書解読研究会」は参加者に好評でした。

「天狗党」を講演

その2

郷土文化研究会主催による文化財講演会が十二月五日に中央公民館で開かれ、会員など六十五人が出席しました。講演会は、郷土文化研究会の事業の一環として行われたもので講師は水戸市在住の鈴木茂乃夫先生。「天狗党の争乱と玉造」と題して講演を行いました。

念願のバイパスが開通

～諸井 ↔ 浜間の2.4kmが～

前から待ち望んでいた国道三五五号線へのバイパスが十一月二十六日の午後二時二十分に開通しました。バイパスは、浜地内の字ハサク（コインスナック「アキ」付近）より浜土地改良区内を通り、諸井の堂ノ前（さんゆう社印刷前）に通じる延長二千三百六十五メートルの距離。バイパスの開通により、小川町方面と麻生町方面からの自動車は、町の商店街を通らないでいくことができるため、交通渋滞の緩和に大きく役立つことになりました。

さらに、いままでは商店街での買物や往来がしやすくなり、交通事故の心配も少なくなりました。なお、従来の国道三五五号線と浜地内でバイパスが合流する地点には、まだ信号機がとり付けられておりませんので、十分注意してください。さらにバイパスには、県道や町道、農道などが数多く交差しています。こうした道路からバイパスを横切るときは必ず



諸井の堂ノ前交差点

らず一時停止をし、安全を確認してから通るよう心がけてください。

故関野嘉正氏

勲六等に

さる十月三十一日に死去された元町議会議員関野嘉正氏に、十一月二十二日付で「勲六等瑞宝章」の叙勲がありました。

亡くなられた関野さんは、生前町議会議員や教育委員

三人を任命することに議会の同意が得られました。（敬称略）

横田清衛（昭和二年二月二日生）。大字羽生一六〇番地。宮本俊雄（大正十五年十一月二十日生）。乙一五七番地。関野吉朗（大正十四年三月九日生）。大字井上一五二番地。

▼農村環境改善センター設置及び管理に関する条例の制定
総合運動場に建設の「玉造町農村環境改善センター」がさる十二月六日に完成することにもない、設置及び管理に関する条例を制定したものです。

▼一般会計予算の補正
昭和五十九年度の町の一般会計予算の歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ二百四十万円を追加し、予算の総額がそれぞれ二十七億七千八百三万四千円となりました。

歳出の主な内容は次のとおりです。

会委員として、玉造町の行政にたずさわりの地方自治発展のために尽くされた、その功績が認められ叙勲を受けたものです。

なお、関野さんは昭和十五年四月二十九日に勲八等旭日章を受けています。▼関野さんの主な経歴▼昭和四十七年一月一日から昭和五十八年十二月三十一日までの十二年間、連続三期町議会議員として地方自治に尽力しました。



万博つどいの広場で音頭を踊る婦人会の皆さん



さあ一、いよいよ科学博だ！

科学万博100日前
県民のつどい

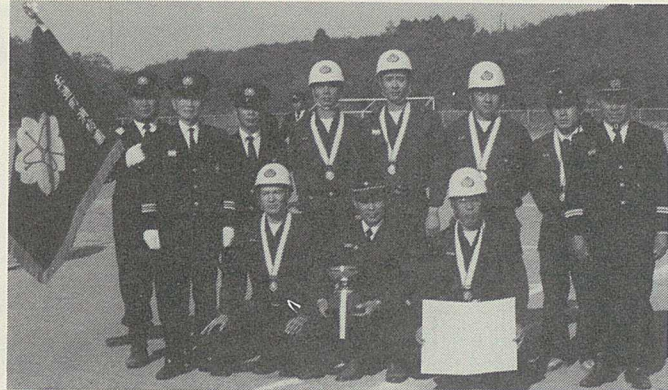
来年三月十七日から開かれる「科学万博」つどいの広場と「万博」を百日前にひかえ、十二月七日に筑波研究学園都市において「科学万博一〇〇日前県民のつどい」が開かれました。当日からも成功させる会の関係者十人と婦人会員五

十三人が参加しました。「県民のつどい」は、万博つどいの広場と「万博」の二つの会場で催しものが行われ、広場ではコンパニオンユニフォームショーや寺内タケシとブルージーンズの演奏のあとに五木ひろしの歌に合わせて、県内各市町村から参加した婦人会の皆さん三千人による万博音頭が踊られました。一方ノバホールでは、昼夜二回にわたって五木ひろしショーがくりひろげられ、科学万博へ向けて雰囲気盛りたてました。



やった！優勝（根古屋）と 準優勝（新宿・横須賀）

県消防ポンプ操
法行方地区大会



優勝した根古屋チームの皆さん

「第三十五回茨城県消防ポンプ操法競技大会行方地区大会」が十一月十三日に北浦村民グラウンドで行われ、当町が優勝と準優勝に輝きました。

優勝したのは自動車ポンプの部に出場した根古屋チーム（第一分団第二部）。小型ポンプの部に出場した新宿・横須賀チーム（第二分団第四部）も準優勝をおさめました。

大会には行方郡内の各町村から一位のチームが出場したもので、審査はポンプの操法所要時間、操法の要領および動作の採点で行われ、当町の両チームはそれぞれ高い点で入賞しました。

なお、大会の出場選手は次の皆さんです。（敬称略）

○優勝した根古屋チーム
関野保夫（指揮者）、根本長司（一番員）、坂本勝幸（二番員）、

ニジマスがつれたぞ！

——身障り大会——

町の「身体障害者つり大会」が十一月十四日に天竜荘のつりばりで行われました。この日の参加者は三十五人。特主の井川芳男さんの好意により、つりばり開きを前に町の身体障害者の皆さんが招待されたものです。この日の参加者は数人をのぞいてほとんどの人が初

めてつりをする方たちばかり。大会は後前十時半にスタートし、持ち時間は三十分。つりあげた「ニジマス」はサービスタとあつて、みな真剣そのもの。それでも和気あいあいの楽しい大会となりました。

この日の結果は次のとおりです。（敬称略）

▲一等 久保木晴雄（縁ヶ丘）
▲二等 田山芳英（藤井）、大久保雅夫（中山）、仁平喜久（上山）、野原保（上山）……五匹



特別賞 益子捨次（宿）一匹

『羽生ばやし保存会』がばら賞に

当町の「羽生ばやし保存会」（代表山中日出夫さん）が、このほど県の「ばら賞」を受賞しました。

ばら賞は、県内の各地域においてコミュニティづくりや、地域のボランティア活動など、地道な活動をつづけている団体に贈られるほう賞です。

鹿行管内からは十七団体が選ばれ、そのほう賞式典が十一月二十八日に水戸市の茨城県武道館で行われました。



産業文化祭の芸能大会で

受賞した「羽生ばやし保存会」は、町の無形文化財の「羽生ばやし」の保存伝承に努めているほか、地元の祭礼への参加や施設慰問などを積極的に行い、伝統芸能による文化の高揚に努めていることが認められたものです。

スポーツ二題

親子仲よくゴールイン

——町民健康マラソン——



お父さんと手をつないでゴールイン

「第二回玉造町民健康マラソン大会」が十一月二十三日に、町民三百三十人が参加して行われました。

大会は十部門にわかれ、それぞれ一・五キロ、二キロ、三キロ、五・六キロのコースで競われ、絶好のコンディションにもめぐまれて実り多い大会となりました。

昨年から始まった健康マラソンで最も人気のあるのは「親子の部（一・五キロ）」で、親

と子が一緒にゴールインするというもの。親子の断絶なんか飛んでけ！とばかり、一緒に助け合って走る姿にさかな拍手がわきおこりました。

結果は次のとおりです（敬称略）。

▼親子の部（一・五キロ）
一位 山口博邦・勤
二位 大曾根美代子・唯文
三位 野原修・雄樹
四位 宮本久男・真紀子
五位 坂本俊彦・勝樹

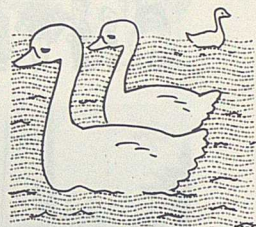
- ▼中学男子の部（三キロ）
一位 宇佐見 忠
二位 谷田川力男
三位 田中 優儀
四位 稲葉直之
五位 椎名博章
- ▼中学女子の部（二キロ）
一位 飯島ゆり子
二位 斎藤みゆき
三位 森作裕美子
四位 中村明子
五位 村山弘美
- ▼壮年の部（三キロ）
一位 宮本久男
二位 富川国男
三位 英保 弘
四位 関野 吉
五位 川井芳治
- ▼小学男子三、四年の部（二キロ）
一位 関口 剛
二位 堀田敏司
三位 橘川利治
四位 高崎教寿
五位 小林和夫
- ▼小学男子五、六年の部（二キロ）
一位 石田美津留
二位 岩本祥一
三位 大輪勝典
四位 河野正一
五位 山口一貴
- ▼小学女子三、四年の部（二キロ）
一位 宮本敦子

中高年の体力づくり10か条

- ③ 3階までの上り下りにはエレベーターを使わない。
 - ② 前かがみ姿勢の外股歩きをやめ、腰を押し出すようにさっさと歩く。
 - ③ 落ちているものを拾う時は、膝のバネを使って拾う。
 - ④ まめに働く。
 - ⑤ 靴下の脱ぎ履きは、片足立ちで。
 - ⑥ 階段を上がる時は、手すりにつかまらない。
 - ⑦ 笑いと歌を忘れずに。
 - ⑧ 自然との接触の機会を多く持つ。
 - ⑨ イライラ、クヨクヨ、ドキドキは少なくする。
 - ⑩ 自分自身に適した健康法を用意する。
- 〈文部省「スポーツを生涯の友に」より〉

町民ゴルフ大会

- 二位 村上住子
三位 芳野ひろみ
四位 成井亜紀
五位 斎藤絵美
- ▼小学女子五、六年の部（二キロ）
一位 横須賀昌喜
二位 阿部智子
三位 遠藤典子
四位 後藤佳子
五位 平野江美子
- ▼高校一般女子の部（三キロ）
一位 黒沼美江
二位 野原悦子
- ▼高校一般男子の部（五・六キロ）
一位 若泉治男
二位 土子一郎
三位 理崎幸次
四位 宮本久男
五位 滝原 明
- 「第十三回玉造町民ゴルフ大会」が十一月十五日にグレイヤグリーン銚田コースで行われ、町民五十八人が参加しました。結果は次のとおりです（敬称略）。
- ▼個人戦の部 下はネット
優勝 坂本 行 七〇・二
二位 風間孝行 七〇・八
三位 熊谷完静 七一
四位 根崎 勇 七一・八
五位 鈴木芳徳 七一・八
六位 武本康典 七二・二
七位 井野一生 七二・四
八位 野島清司 七三・四
九位 高野義雄 七三・四
十位 小沼農夫也 七三・四
- 女子
優勝 平野順子 七八・四
二位 鈴木節子 七九・四



広報にみる

1975年の町の主なできごと

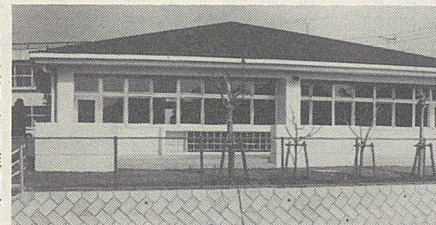
ことしもあともわずかを残すのみとなりました。この一年間いろいろなことがありました。そこで、「広報にみる」ことしの町の主なできごとをひろいあげてみました。

スタート

1月
新年初顔合せ(1/1)
消防団出初式(1/8)
恒例の出初式が玉造中グラウンドで行われた。団員三百九十人が参加。式終了後、浜の堤防で一せい放水。
改選後初めての議会(1/14)
昨年十二月の町議会

3月

大雪(2/18)
数十年ぶりの大雪に見まれ、町内の建設業者が主要道路の雪かき奉仕。
玉造西小幼稚園舎が完成(3/3)
町内で最後に残った



5月

に横須賀区長の木村富雄さんが選ばれた。
竿台光雄助役が退任(5/6)
昭和四十七年五月一日より三期十二年間助役として町の発展と行政に尽力された竿台光雄氏が退任。五月四日には離任式が行われ、全職員に見送られながら役場を去りました。
町民体育大会(5/27)
球技の部が行われ、ソフトボールは「根古屋ソフトクラブ」、ママさんバレーボールは「現原小PTA」が優勝。
工業団地に、株式会社トアックが竣工(5/26)

8月

町消防団夏季訓練(7/29)
水質監視員研修会(8/6)
B & G財団地域海洋センターの建設が決定(7/21)
当町にB & G財団「地域海洋センター」の建設が決定し、七月三十一日に地元住民への説明会が開かれた。建てられる施設は「体育館」「水泳プール」「艇庫」。
池貝鉄工地鎮祭(8/10)
B & G財団「玉造海洋センター」が起工(8/28)



10月

小沼助役、小澤収入役が誕生(9/20)
九月二十日に開かれた第三回定例議会において、議会の同意を得て小沼昭男氏が助役に、小澤貞治氏が収入役に就任。
退職者医療制度がスタート(10/1)
中野大二朗さんが文部大臣表彰(10/6)
体力づくり総合球技大会(10/10)
保健施設モデル地区に「立花」が指定(10/10)
立花地区がモデル地区に指定されたことにより、三十二人の国保

2月

議員選挙で二十人の新議員が誕生。その初顔合せとなった第一回臨時議会で貝塚国男議長、曾根康充副議長が生まれた。
新成人のつどい(1/16)
第四回公民館まつり(1/14)
玉造西小幼稚園の独立園舎が完成。これで町内の全幼稚園園舎が完成。
予算議会(3/9)
今年度の町の予算を決める重要な第一回定例議会が招集され、慎重審議の結果、町の予算が決定。
合同慰霊祭(3/18)
工業団地に池貝鉄工の進出が決定(3/24)
玉造町空き缶条例が施行(4/1)
若海農村集落センターが完成(4/6)
第一回区長会(4/19)
今年度初めての区長会が行われ、区長会長



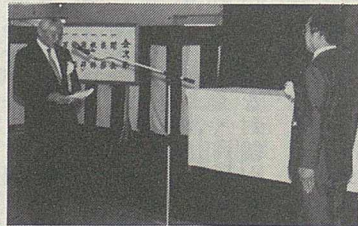
4月

玉造町科学万博を成功させる会設立(4/16)
工業団地に池貝鉄工が地鎮祭(7/16)



9月

県環境局と霞ヶ浦問題協議会共催による「水質監視員研修会」が中央公民館で開かれ、流域市町村から二百人の婦人が出席。
霞ヶ浦女性教室を開く(9/6)
霞ヶ浦問題協議会主催による「霞ヶ浦女性教室」が中央公民館で開かれ、流域市町村から二百人の婦人が参加。
玉造中の飯島・原田組(軟式庭球)が関東大会へ出場(9/10)
町が「シートベルト着用宣言」(9/10)
玉造海洋センター起工式(9/28)



11月

協力員を委嘱。
町消防ポンプ操法競技大会(11/28)
自動車ポンプの部で根古屋チーム、小型ポンプの部で新宿・横須賀チームが優勝。
産業文化祭(11/24)
町の一大イベント「第二十三回玉造町産業文化祭」が町内五つの会場で開かれた。
国道三五五号線のバイパスが開通(11/26)



広げよう！交通安全の輪

行方郡民交通事故 防止総決起大会

「郡内に交通安全の輪を広げよう」をテーマに、「行方郡民交通事故防止総決起大会」が、十一月二十九日に麻生町中央公民館で行われました。大会は、これから年末年始に向けてスピードの出しすぎや、飲酒運転等の悪質無謀な運転者による事故の多発が予想されることから、交通安全を徹底させ交通事故防止を図ることを目的に、郡交通対

策協議会が開いたものです。郡内の町村から、交通安全協会、母の会、消防団員、青年団員ら約三百人が参加し、そのうち当町からは六十人が参加しました。

午後一時に開会、大会会長あいさつ、来賓あいさつと続き、交通安全母の会を代表して当町の高木フミさんが「わたくしたちは、人命尊重の理念に徹し、郡民総ぐるみで、交通安全を高めるとともに、交通事故防止の徹底をはかり、交通事故のない、明るく、住みよい、郷土をつくることに全力を挙げることを誓います」との大会宣言を行いました。

年末年始の交通事故防止県民運動

- 昭和59.12.10→昭和60.1.10
1. EXPO'85に向けた、交通マナーの向上
☆ EXPO-85 クリーン運動
☆ EXPO'85 シートベルト着用の推進
 2. 飲酒運転追放三不運動
 3. 二輪車、自転車の交通事故防止
 4. お年寄りの交通事故防止

公民館前庭では、シートベルトコンビンサー衝撃体験や、白バイ安全運転模範演技が、また体育館では県警察音楽隊による演奏及びカラーガード隊の演技が行われ、大会を盛り上げました。

れました。当町で表彰された方は次の皆さんです。(敬称略)

▼交通安全賞「緑十字銅章」表彰

- 優良運転者 吉藤三利
- 交通安全功労団体 手賀小学校
- 交通安全功労者 高木フミ 蜷川経廣
- 永年無事故優良運転者 無事故年数28年 高木徳次
- 27年 小野口清一郎
- 24年 黒沼 堯
- 24年 石井三郎
- 22年 飯島具之
- 19年 大和田義一
- 16年 橋本幸一
- 優マーク交付優良運転者 額賀清孝

(寄) (贈)

カイツカイブキ 72本を

浜の羽成徳工門さんと、北浦村小貫の根本登さんよりさる十一月中旬に「カイツカイブキ」の木七十二本が町に寄贈されました。玉造地域海洋センターの建設が泉の町民総合運動場に決まったことから寄贈を申し出たものです。

「わが郷土」を活発に討論

「真の豊かさを求める県民集会」の行方地域分科会が十二月四日に麻生町中央公民館で行われました。

分科会には郡内の町村から協議員が出席し、わたしたちの郷土のかかえる課題や問題について活発な討論がかわされました。

県民集会は、わたしたち住民自らの役割をはっきりさせるとも

に、行政の対応が必要なものについては県などに對して解決の方法を提言しています。今回の分科会では、提言へのテーマの素案づくりについて話し合い、「総合病院誘致等をふくむ郡内の医療問題」や「地域の連帯とふれあい」といった残された産業・観光といった点がとりあげられ指摘されました。

なお、来年の二月には全体会議が開かれ、提言が決定される予定です。

(敬称略)

- 手賀小学校へ 十一月二十日 ファッションケース……金塚 立(横須賀)
- 玉川幼稚園へ 十月二十七日 絵本整理棚一基……仲田達吉(藤井)
- 玉川小学校へ 五月七日 雑巾(百八枚)……高野利江(井上) 椿苗木外……田山 弘(藤井)
- 五月十七日 菊苗(百本)……金塚正春(西蓮寺)
- 五月十八日 モルモット(二匹)……西谷勝敏(井上)
- 六月十八日 雑巾(五十二枚)……郡司ハル(井上)
- 六月二十八日 古タイヤ(十二本)……小倉 守(井上)
- 七月十二日 石灰(五袋)……
- ……阿部 剛(井上)
- 七月二十日 優勝杯……高野 攻(井上)
- 八月二十九日 雑巾(百七枚)……根古屋老人会
- 九月二日 いんこ(五羽)……大規光男(井上)
- 九月十六日 優勝杯……阿部 剛(井上) 金塚正春(西蓮寺)
- 九月二十七日 戸棚……金塚 敏雄(西蓮寺)
- 十月四日 校内放送シリーズ(保健編)……阿部軍一(藤井)
- 十月六日 にわとり(四羽)……黒沼 堯(西蓮寺)
- 十月十八日 金魚(五十四匹)……根本勝夫(西蓮寺)
- 十一月十七日 雑巾(四十一枚)……金塚ソノ(西蓮寺)

(商工会だより)



角川 博 ショーを開催 小野由紀子

年末年始大売出し

今年も年末年始大売出しを只今実施致しております。どうぞこの機会をお見逃しなく

日 60年1月10日

〈補助券〉二〇〇円お買上毎一枚進呈

〈入場券〉補助券一〇〇枚にて入場券一枚と引換

〈引換期間〉60年1月5日 1月14日

〈引換場所〉玉造町商工会事務所

〈招待日時〉60年1月27日(日) 午前11時 午後2時

〈会場〉玉造中学校体育館

手賀小三年生が 商工会を見学

去る11月16日、手賀小学校3年生33名が担任の新堀先生と共に商工会を訪れました。これは社会科の授業の一環として実施されたもので「商工会の仕事は?」「出島と橋がかかったら、玉造町の商業はどうなるのか?」等々多くの質問が出され、応対した職員

の答えを熱心に聞き入っていました。

今年も大変お世話になりました。来年も特段のご指導、ご協力を節にお願いすると共に皆様方が良い年を迎えられますよう心よりお祈り申し上げます。

役職員一同

- (1)求人番号(2)所在地(3)職種(4)年齢(5)賃金(6)資格の有無(7)仕事の内容(8)安所で受理した月日(9)人員(10備考)
- 男子
- ①238 ②玉造町 ③運転手 ④25
 - ④5歳 ⑤15万 ⑥20万円 ⑦普通
 - 免許以上 ⑦生コンブロック配
 - 送 ⑧28 ⑨1名
 - ①221 ②麻生町 ③スタンドマ
 - ン ④16 ⑤30歳 ⑥11万 ⑦2500
 - 円 ⑧普通免許 ⑨給油配達 ⑩
 - 2500円 ⑪1名
 - ①226 ②麻生町 ③配達 ④18
 - 40歳 ⑤16万 ⑥普通免許 ⑦
 - 農機具の配達 ⑧28 ⑨1名
 - ①241 ②麻生町 ③小売業 ④20
 - 60歳 ⑤12万 ⑥14万円 ⑦普通

- 免許 ⑦品出し配達 ⑧28 ⑨4名
- ①227 ②麻生町 ③修理工 ④30
- 35歳 ⑤16万 ⑥2500円 ⑦普通免許
- ⑦農機具の修理 ⑧28 ⑨1名
- ①233 ②北浦村 ③製造工 ④18
- 35歳 ⑤10万 ⑥14万円 ⑦不
- 問 ⑦フィルム製造 ⑧28 ⑨3名
- ①225 ②北浦村 ③印刷 ④19
- 28歳 ⑤9万 ⑥12万円 ⑦普通
- 免許 ⑦ポリエチレン袋の印刷
- ⑧28 ⑨3名
- ①234 ②北浦村 ③成型工 ④40
- 55歳 ⑤10万 ⑥15万 ⑦6000円
- ⑦不問 ⑦自動成型機により出た
- 製品を乾燥室にはこぶ ⑧28 ⑨
- 5名
- ①239 ②牛堀町 ③溶接工 ④25
- 50歳 ⑤18万円 ⑥不問 ⑦鉄骨

求人情報



詳しくは、銚田公共職業安定所
麻生出張所 (☎02997-2-0073)
へどうぞ

- 手及び検査 ④18 ⑤40歳 ⑥12万
- 16万円 ⑦不問 ⑦プレス作業
- の助手及び製品の検査 ⑧28 ⑨

- 女子
- ①684 ②玉造町 ③洗い場 ④不
 - 問 ⑤10万円以上 ⑥不問 ⑦レ
 - ストランの洗い場 ⑧28 ⑨3名
 - ①689 ②麻生町 ③店員 ④18
 - 35歳 ⑤9万 ⑥10万円 ⑦普通免
 - 許 ⑦寝製品販売 ⑧28 ⑨1名
 - ①673 ②牛堀町 ③包装工 ④18
 - 25歳 ⑤9万円 ⑥不問 ⑦納豆
 - 包装作業 ⑧28 ⑨2名
 - ①659 ②麻生町 ③ウエイトレ
 - ス ④18 ⑤45歳 ⑥時給450円 ⑦
 - 普通免許 ⑦ウエイトレス ⑧28
 - ⑨2名
 - ①692 ②北浦村 ③包装工 ④40
 - 55歳 ⑤9万 ⑥12万円 ⑦不
 - 問 ⑦包装作業 ⑧28 ⑨5名

- ①690 ②麻生町 ③組立工 ④18
- 40歳 ⑤9万円 ⑥不問 ⑦自
- 動車部品の組立て及び検査 ⑧
- 28 ⑨5名
- ①688 ②麻生町 ③事務 ④18
- 30歳 ⑤8万 ⑥5000円 ⑦不問 ⑦伝
- 票帳簿整理 ⑧28 ⑨2名
- ①687 ②麻生町 ③一般事務 ④
- 20 ⑤35歳 ⑥8万 ⑦5000円
- ⑥普通免許、事務の経験 ⑦一
- 般事務 ⑧28 ⑨1名
- ①695 ②麻生町 ③小売業 ④16
- 55歳 ⑤9万 ⑥12万円 ⑦不問
- ⑦レジ、品出し ⑧28 ⑨3名
- ①669 ②麻生町 ③縫製工 ④16
- 50歳 ⑤8万 ⑥3000円 ⑦不問 ⑦
- スラックスの縫製、裁断、ア
- イロンかけ ⑧28 ⑨10名



国民年金だより

保険料は

所得控除に

国民年金の保険料は、「社会保険料控除」として所得から控除されます。

十二月は、給与所得者の年末調整（保険料控除申告）の時期となっていますから、あなたが配偶者や家族の分の保険料を支払っている場合にはあなたの所得から控除されることになっていますので、忘れずに申告してください。



昭和五十九年一月から昭和五十九年十二月までに納めた次の保険料です。

▼定額保険料
昭和五十九年一月分から三月分まで
一月分：五千八百三十円（三か月計：一万七千四百九十円）
昭和五十九年四月分から十二月分まで
一月分：六千二百二十円（九か月計：五万五千九百八十円）
※年間合計：七万三千四百七十円

▼付加保険料
一月分：四百円（年間合計：四千八百円）
※定額保険料と合せて：七万八千二百七十円

▼前納保険料（昭和五十九年四月中に一年分を納めた時）
定額保険料：七万二千八百四十円
付加保険料：四千六百八十円
合計：七万七千五百二十円

過去の分の保険料
過去の未納期間の保険料を

製造事業所の皆さんへ

ご協力
ください

昭和59年工業統計調査
石油消費構造統計調査

通商産業省では、上の2つの調査を12月31日現在で行います。調査の対象となった事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。調査の内容は統計以外の目的には使われませんので、安心してご協力くださるようお願いいたします。なお、当町の担当調査員は次の皆さんです。（敬称略）

（立花・現原地区）横田 清衛（手賀地区）堀田 秀男
（玉造地区）関口文太郎（玉川地区）田口 進一

コードレスホンのトラ
ブル防止にご協力を

最近、電電公社の認定を受けていない、コードレスホン（無線電話機）の類似商品が販売されていますが、これらの商品が電話回線に接続して使用することは認められていません。また、これらの商品を使用した場合、通話料金に

善意銀行へ

○十一月八日 町農村青少年クラブより産業文化祭での農産物即売会売上げ金三万四千六百九十一円。
○十一月二十八日 中山消防団より一万円。
○十二月七日 町連合青年団より施設慰問の見舞金へ二万七千四百四十一円。

募集します

「玉造史叢」

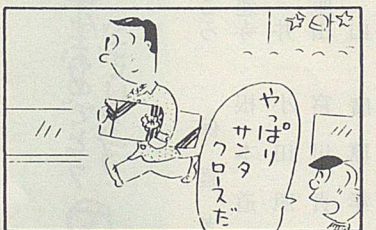
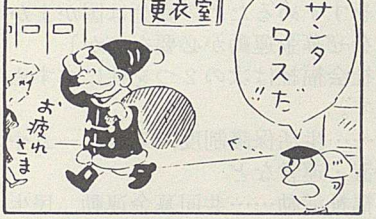
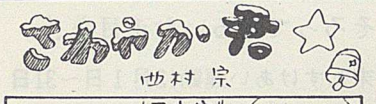
原稿

郷土文化研究会では、「玉造史叢第26集」の原稿を募集しております。投稿をお待ちしております。原稿締切 昭和60年2月28日（木）。詳しくは玉造町教育委員会内郷土文化研究会事務局（5）-1011まで、お問い合わせ下さい。

「わが家の家計簿」

体験談

▼内容
○家計簿をつけはじめた動機と記帳上の苦心や工夫
○家計簿で発見したムリやム



十八日

▼入選 特選五編（賞金五万円）、優秀賞十編（賞金三万円）、奨励賞三十五編（賞金一万円）
▼発表 昭和六十年六月
▼送り先 茨城県貯蓄推進委員会 310 水戸市南町二一五
129 日本銀行水戸事務所内

県立中央看護
専門学院学生

（看護学科）
▼募集人員 四十名
▼修業年限 三年
▼受験資格 昭和三十八年四月以降出生の独身男子で次に該当する者
①高等学校を卒業した者（昭和六十年三月卒業見込みの者）
②心身ともに健康で看護婦（

士となるのに適当な者

▼願書受付期間 昭和六十年一月五日（土）～一月十六日（水）
▼試験日・場所 昭和六十年一月二十三日（水）・二十四日（木）茨城県立中央看護専門学院（助産学科）
▼募集人員 二十名
▼修業年限 一年
▼受験資格 次のいずれかに該当する女子年齢制限無し
①文部大臣又は厚生大臣の指定した看護婦学校又は養成所を卒業した者（六十年三月卒業見込みの者を含む）
②厚生大臣の免許を受けた看護婦
▼願書受付期間 昭和六十年二月一日（金）～二月十五日（金）
▼試験日・場所 昭和六十年二月二十二日（金）・二十三日（土）茨城県立中央看護専門学院

※入学願書等を郵送希望の方は、あて先を明記した返信用封筒と四百円分の切手（六十円切手、十円切手）を同封のうえ、茨城県中央看護専門学院（〒309-17 茨城県郡友部町鯉淵六五二八）〇二九六七七〇五三三へ申し込んでください。

第一一八回
公民館俚謡教室

兼題字結「水・戸・八・景」

昔田んぼよ野原で月見
今は水戸市のニュータウン
水戸が吹かせた攘夷の嵐
明治維新の幕を切る 青声
うかと一言滑ったために
決まる縁談水の泡 義一
何時も見惚れる筑波の景色
今朝も眺めて深呼吸 都美
娘心と煮え立つ鍋に
母が時々水をさす 幸江
水戸で生れて霞浦辺で育ち
俚謡は南風上位席 豊山
ちよいと野球をまねする孫は
眉は八の字しかめがおみよえ
水に流した筈です今は
風の便りも欲しくなく 草安
茶畑麦畑ぬらした霧の
奥は八溝の八重霞 秋扇
婚家（うち）の水にもようやく
馴れて 姑（はは）が手を貸す 和代
暗い景気を取り切る梶は
妻の明るい顔一つ 幾代
富士の高嶺を西浦越しの
景にひかれて冷えた朝 尚詩
無理を云われて八の字よせて

孫にお婆の思案顔

口も八丁手も八丁
彼が自慢は磯料理 美代
朝の冷水ぐい呑む癖で
やる気出させる老いの日々 有美
年に一度の化粧も映えて
谷間紅葉の水鏡 まさお
百も承知と意見は聞くが
水に流せぬ恋の道 いなほ
ネオンにじんだ都会の水に
溺れ女の浮き沈み 藤娘
水戸の梅の香新鉄道で
つなぐ名勝大洗 房子

席題字結「毛・糸」

神の結んだ縁（えに）の糸が
今じゃ孫曾孫玄孫まで 夢情
染めた白毛が若さを戻し
勤め果たした四十年 翠峰
他所（よそ）の娘が我が家の娘
につなぎ合せた縁の糸 正花
変わる浮世に変わらぬ総理
廻われ政治の糸車 訥也
今は留守番がねもないが
そつと爪弾く三味の糸 令音
趣味の毛糸のひと編みごとに
思い重なる恋の糸 幾代
雪になりそなニュースを聞いて
毛糸編む手ははずむ母
とくじ
歌舞伎人形も舞台の裏で
仕草見せ場の糸を引く 竹堂
洗う度ごとぬけ毛が目立ち
秋の深さに老いを知る 伸子

みんなそろって明るなお正月を!

歳末たすけあい運動12月1日~31日

〔社会福祉をすすめるための資金は国がまかなうべき。なぜ募金運動が必要なのか〕

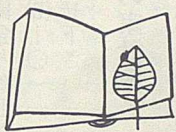
わが国の社会福祉は次の2つを柱にすすめられています。

- ①公的施策……生活保護制度、老人ホームや保育所の設置・運営など
- ②民間社会福祉活動……共同募金運動、民生委員活動など

特に②の民間社会福祉活動は、①の公的施策では対応できない面を受け持っており、例えば、近所同士の助け合い、ボランティア活動、共同募金などを通じて、キメ細かな対応をすることが特長です。そしてこれは、「自分たちの福祉は自分たちの手で」という「たすけあいの心」にもとづいています。

以上のことから、町では、ことしも歳末助け合い運動を実施しています。皆さんのご協力をお願いいたします。

「町史編さん室」だより



町史編さん室への資料の提供や聞き取り調査の折の各位のご協力有難うございます。続けて次のような資料を集めていますので、お持ちの方は是非お知らせ下さい。

戦前から戦時中の隣組の助け合いや各種団体の活動状況、苦しかった当時の日記類や、回覧板などのビラなども、当時の世相を語る貴重な資料として集めています。

また、畑や山などで拾った土器や石器類をお持ちの方は、それを実測したり写真に撮るため、お借りしたいのではありません。是非お知らせ下さい。

古い農器具類を使っている作業風景や、昔の服装や生活のようすがわかる写真なども探しています。

押し入れや物置きなどに埋れている古い文書やアルバムの中にも、当時の習慣や風景、生活の貴重な断片のうかがえる資料があります。是非ご一報をお待ちしています。

(町史編さん室……役場教育委員会内電五〇一一一へ内線四七七)

誕生おめでとう
ぎげいます



出産

〈10月〉

西蓮寺	西谷	泉木	捻茂	加井	藤井	上座山	小座山	藤井	西蓮寺	ところ
飯島勝昭	高野宗一	伊藤藤一	栗原雅由	小野吉一	飯島義昭	廣原孝徳	宮川貞夫	小田照雄	根本道夫	保護者
二女	長男	長女	二男	二女	長女	長男	長女	二女	長女	続柄
麻実	哲史	美沙	光志	由美	今日子	和徳	麻衣子	ひとみ	真由美	赤ちゃん

〈9月〉

死亡

〈10月〉

おみやげを
申上げます



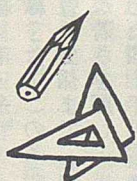
根古屋	諸井	諸井	内宿	宿山	上山	ところ
関野嘉正	佐々木アサ	田島長次郎	栗股幸一	大和田てい	小松崎代治郎	氏名
六五	七六	七六	七六	七九	七四	年齢

休・祭日当番医

12/16	日曜日	関野 医院⑥0102
12/23	日曜日	方波見 医院⑤0551
12/30	日曜日	金 塚 医院⑤0556
1/1	元 日	根 本 医院⑤0538
1/2	水曜日	関野 医院⑥0102
1/3	木曜日	方波見 医院⑤0551
1/6	日曜日	金 塚 医院⑤0556

(診療時間午前9時~午後4時)

編集
後記



○「歳月人を持たず」とはよくいったもので、ことし一年間のはやかったこと。世の中、すべてがスピードアップのなかで、せめて歳月だけはのんびりしてほしい……と思うのは広報子だけではないでしょう。

○「漱石は千円札がよく似合う」「第九は師走がよく似合う」さて来年「よく似合う」ものは?

○今月号の編集が終わりホッとしました。皆さま、よいお正月をお迎えください。

発行人 茨城県玉造町長

編集 企画商工課

印刷 (株)さんゆう社印刷